

各 位

拝啓 初夏の候益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本館では夏期に5種類の講習会を実施いたします。

◎柔道夏期講習会第1部は、「形」を主内容としており、「形」は高段者として当然修めるべきもので昇段基準においても重要な条件であり、柔道指導の任にある方その他高段者にとって、意義あるものです。又、講習会最終日に「形」の演技会を行い、優秀者を表彰いたします。

◎柔道夏期講習会第2部は、専ら稽古で鍛え、また各種の解説・実習をいたします。この機会に基礎を確立するとともに自己の得意技をのばし、更に新しい技を身につけることを望みます。大学生、高校生、中学生、その他夏に鍛えようとする若い諸君の参加を期待いたします。

◎女子柔道夏期講習会は、女子柔道に必要な理論、基本動作及び形の指導等により柔道修行の基礎を正しく修得しようとするものです。

◎少年柔道夏期講習会は、講義、投技、固技の解説、乱取稽古による鍛練を通して柔道修行上の基礎を確立させるとともに、将来を担う少年相互の親睦を図り、心・技・体の健全育成を目的とするものです。

◎教科柔道指導者講習会は、全国の学校で柔道の授業を担当している教員の指導力向上並びに外部指導者（授業協力者）の資質向上及び養成を図るものです。

以上ご理解賜り、出来るだけ多数参加されます様よろしくお願い申し上げます。

敬 具

令和6年6月

講 道 館 長

目 次

I. 柔道夏期講習会第1部要項	3～4
II. 柔道夏期講習会第2部要項	4～6
III. 女子柔道夏期講習会要項	7～8
IV. 少年柔道夏期講習会要項	9～10
V. 教科柔道指導者講習会要項	11～12
VI. 会 場	13
VII. 開催日程及び申込期限	13
VIII. 申 込 方 法	13
IX. 宿泊所について	13
X. 講道館館員証について	14

(別紙) 令和6年度柔道夏期講習会申込書(個人用)

令和6年度柔道夏期講習会申込書(団体用)

I. 柔道夏期講習会第1部要項

1. 趣 旨

柔道高段者としての教養を高め、「形」の指導により資質の向上をはかるものである。

2. 期 間

7月13日(土)～7月20日(土) 8日間

3. 種目、時間

投 の 形 (4時間30分)

固 の 形 (4時間30分)

極 の 形 (4時間30分)

柔 の 形 (4時間30分)

講道館護身術 (4時間30分)

古 式 の 形 (4時間30分)

五 の 形 (2時間)

精力善用国民体育 (2時間30分)

演 技 会 (4時間)

4. 講 師

道場指導部長 八段 道場 良久

他講道館道場指導部員及び講道館指導員

5. 受 講 資 格

男子は四段以上、女子は女子弐段以上の有段者であること。

但し、上記に該当しない者でも、受講を認めることがある。

6. 受 講 料

16,500円 ただし、1日間のみの受講の場合5,500円

2日間のみの受講の場合11,000円

7. 修 了 証

期間中、7日以上出席した受講者には修了証を授与する。

8. 形の演技会

(1) 講習会の最終日に各形の演技会を催す。

7月18日(木) 正午締切。

(2) 受講者は、原則として1人1種目に限り参加することができる。「取」・「受」両方を行うことを原則とする。

(3) 演技会参加者の内、優秀な者については形「習得証」・「精熟証」・「熟達証」を授与する。

(4) 特に優秀な者について表彰する。

(5) 演技会参加資格は男子四段以上、女子は女子弐段以上とする。

9. そ の 他

(1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。

(2) 受講者全員傷害保険に加入するものとし、その費用は講道館で負担する。

- (3) 受講者は修得を希望する形について、あらかじめ練習しておくこと。
- (4) 道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

柔道夏期講習会第1部 日程

月 日	9:30	12:00		14:00	16:00
7月13日(土)	開講式	投 の 形	昼 休	投 の 形	
7月14日(日)		固 の 形	昼 休	固 の 形	
7月15日(月・祝)		極 の 形	昼 休	極 の 形	
7月16日(火)		精力善用国民体育	昼 休	五 の 形	
7月17日(水)		柔 の 形	昼 休	柔 の 形	
7月18日(木)		講道館護身術	昼 休	講道館護身術	
7月19日(金)		古 式 の 形	昼 休	古 式 の 形	
7月20日(土)		演 技 会	昼 休	演 技 会	閉 講 式

Ⅱ. 柔道夏期講習会第2部要項

1. 趣 旨

参段以下の修行者に対し、受講者それぞれの技能段階に応じて、投技及び固技の解説を行い技術向上を図るとともに、講義、乱取稽古等を通して総合的に柔道修行の基礎を確立させる。

2. 期 間

7月22日(月)～7月26日(金) 5日間

3. 科目及びコース・時間

科 目		コース・時間	A コー ス (有段者の部)	B コー ス (無段者の部)	C コー ス (中学生の部)
講 義			50分	50分	50分
実 技	投 技 の 基 本		1 時間30分	1 時間30分	1 時間30分
	固 技 の 基 本		2 時間	2 時間30分	2 時間30分
	乱 取		4 時間30分	2 時間30分	2 時間30分
	投 技		4 時間30分	5 時間30分	5 時間30分
	固 技		2 時間30分	3 時間	3 時間
	投 技 の 連 絡 変 化		1 時間	1 時間15分	1 時間15分
	固 技 の 連 絡 変 化		1 時間	1 時間15分	1 時間15分
	練習法とトレーニング法		30分		
	投 技 ・ 固 技 の 復 習		1 時間30分	1 時間30分	1 時間30分

4. 講 師

八段 道場 良久 七段 眞喜志慶治 女子五段 秋山日向子
 八段 平野 弘幸 七段 南保 徳双 五段 藤中 拓馬
 七段 小志田憲一 六段 下山 陽邦 他講道館指導員

5. 受講資格及び指導区分

(1) 受 講 資 格

講道館入門者であること。(未入門者は入門手続きが必要)

原則として、一般、大学生、高校生、中学生で、参段以下の有段者及び無段者であること。

(2) 指 導 区 分

次の区分による。

① Aコース (有段者の部)

一般、大学生、高校生の有段者 (参段以下)

② Bコース (無段者の部)

一般、大学生、高校生の無段者

③ Cコース (中学生の部)

中学生の有段者と無段者

6. 受 講 料

6,600円

7. 修 了 証

期間中、4日以上出席した受講者に修了証を授与する。

8. そ の 他

- (1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。
- (3) 道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

柔道夏期講習会第2部 日程

	9:00	9:30	9:40	10:30	11:00	11:30	12:00	14:00	14:30	15:30	16:00	16:30
(A) 有 段 者 の 部	7/22 (月)	受 付	開講式 (指示)	講義	投技の基本			昼 休	練習法と トレーニング法	投 技		乱取
	7/23 (火)		投 技				乱取		投 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/24 (水)		固技の基本				乱取		投 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/25 (木)		固 技				乱取		固 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/26 (金)		投技の連絡変化		固技の連絡変化		乱取		投技・固技の復習		乱 取	閉講式
(B) 無 段 者 の 部	7/22 (月)	受 付	開講式 (指示)	講義	投技の基本			昼 休	投 技			乱取
	7/23 (火)		投 技				乱取		投 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/24 (水)		固技の基本				乱取		投 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/25 (木)		固 技				乱取		固 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/26 (金)		投技・固技の連絡変化				乱取		投技・固技の復習		乱 取	閉講式
(C) 中 学 生 の 部	7/22 (月)	受 付	開講式 (指示)	講義	投技の基本			昼 休	投 技			乱取
	7/23 (火)		投 技				乱取		投 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/24 (水)		固技の基本				乱取		投 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/25 (木)		固 技				乱取		固 技	得意技の解説と乱取 (特別講師)		
	7/26 (金)		投技・固技の連絡変化				乱取		投技・固技の復習		乱 取	閉講式

Ⅲ. 女子柔道夏期講習会要項

1. 趣 旨

女子柔道修行者の教養を高め、技術の向上を図ることを目的とする。

2. 期 間

8月5日(月)～8月7日(水) 3日間

3. 指 導 区 分

(Aコース) 講道館「形」の修行及び応用技能習得を希望する者。

(Bコース) 柔道未経験者で柔道を体験したい者及び基本技能習得を希望する者。

4. 科目・時間

(Aコース)

科 目		時 間
講義	講 道 館 柔 道	1時間
実	基 本 動 作	1時間30分
	投 技	2時間
	固 技	2時間
	投 の 形	2時間30分
技	柔 の 形	2時間30分
	技 の 連 絡 変 化	2時間
	乱 取	1時間30分
講 習 時 間 合 計		15時間

(Bコース)

科 目		時 間
講義	講 道 館 柔 道	1時間
実	基 本 動 作	3時間30分
	投 技	2時間30分
	固 技	2時間30分
	技 の 連 絡 変 化	2時間
技	投 技 と 固 技 の 復 習	2時間30分
	乱 取	1時間
講 習 時 間 合 計		15時間

5. 講 師

八 段 鮫 島 元 成 六 段 下 山 陽 邦

八 段 平 野 弘 幸 女子五段 秋 山 日向子

七 段 山 本 三四郎

他講道館指導員

6. 受 講 資 格

講道館員（講道館入門者）であって、女子柔道修行者であること。

Aコースにおいて昇段試験を希望する者は、事前に受験資格を必ず確認し、当該の形を習得した上で受講すること。

Bコースにおいては、講道館入門者であることが望ましい（未入門者はできる限り手続きをすること）。

7. 受 講 料

4,400円

※Bコースの料金は3,300円とする。

8. 修 了 証

期間中、3日間出席した受講者には修了証を授与する。

9. 昇 段 試 験

昇段試験を希望する者に対しては、8月7日(水)講習最終日の閉講式後に初段以上参段までの女子昇段試験を行う。

10. そ の 他

- (1) 受講者は、柔道衣、白色無地のTシャツ、健康保険証を必ず持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとし、その費用は講道館で負担する。
- (3) 道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

女子柔道夏期講習会 日程

9:00			9:30			12:00			13:30			16:00		
A コ ー ス	8月5日(月)	受 付	開講式	講義	基本動作	昼 休	投 技			乱 取				
	8月6日(火)		投 の 形				固 技			乱 取				
	8月7日(水)		柔 の 形				技の連絡変化		乱 取	閉講式				
B コ ー ス	8月5日(月)	受 付	開講式	講義	基本動作	昼 休	基 本 動 作							
	8月6日(火)		投 技				固 技							
	8月7日(水)		投技と固技の復習				技の連絡変化		乱 取	閉講式				

Ⅳ. 少年柔道夏期講習会要項

1. 趣 旨

講義、投技、固技の解説、乱取稽古による鍛練を通して柔道修行上の基礎を確立させる。併せて、将来を担う少年相互の親睦を図り、心・技・体の健全育成を目的とする。

2. 期 間

8月5日(月)～8月7日(水) 3日間

3. 講 師

八段 道 場 良 久	七段 南 保 徳 双
七段 小志田 憲 一	五段 藤 中 拓 馬
七段 眞喜志 慶 治	他講道館指導員
(得意技解説)	－ 全日本強化選手を予定

4. 受講資格及び指導区分

(1) 受講資格

講道館入門者であることが望ましい（未入門者はできる限り手続きをすること）。

原則として、3年生以上の小学生であること。

上記の資格条件以外のものでも、希望すれば受講することができる（要相談）。

(2) 指導区分

① Aコース（強化錬成コース）

修行年数1年以上で、十分な技能を習得している者。

② Bコース（基本技術習得コース）

修行年数1年未満で、基礎を重視した指導を希望する者。

5. 受 講 料

3,300円

6. 修 了 証

3日間出席した受講者には、修了証を授与する。

7. そ の 他

(1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を必ず持参すること。

(2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。

(3) 道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

A コース【強化錬成コース】

	8月5日（月）	8月6日（火）	8月7日（水）
9:00	受 付		
9:30	開 講 式 講 義 / 講 話	各種トレーニング法	各種トレーニング法
10:00	礼法・受身・基本動作	固技の応用	各種練習法
		固技の連絡変化	
11:00	固技の基本	固技の練習法	
	固技の乱取	固技の乱取	乱 取
12:00	昼 休		
13:30	投技の基本と応用	投技の応用と連絡変化	試合の心得
14:30	特別講師による得意技紹介	特別講師による得意技紹介	試合練習
15:30 16:00	乱 取	乱 取	閉 講 式

B コース【基本技術習得コース】

	8月5日（月）	8月6日（火）	8月7日（水）
9:00	受 付		
9:30	開 講 式 講 義 / 講 話	各種トレーニング法	各種トレーニング法
10:00	礼 法	固技の基本	各種練習法
		固技の応用	
11:00	受身及び基本動作	固技の連絡変化	
	体捌き・崩し	固技の乱取	乱 取
12:00	昼 休		
13:30	投技の基本と応用	投技の連絡変化と練習法（打込等）	試合の心得
14:30	特別講師による得意技紹介	特別講師による得意技紹介	試合練習
15:30 16:00	乱 取 / 復 習	乱 取 / 復 習	閉 講 式

V. 教科柔道指導者講習会要項

1. 趣 旨

- ① 全国の学校で柔道を指導している教員の授業力向上に資するとともに、中核的指導者を養成する。
- ② 現在実施されている中学校武道授業（柔道）のために、柔道を専門としない中学校保健体育科教員の授業力向上に資する。
- ③ 教科柔道指導に関心があり、外部指導者（授業協力者）として協力できる人材の養成を図る。

2. 期 間

8月23日(金)～8月25日(日) 3日間

3. 科目・時間

科 目		時 間
講 義		3時間
実技	基 本 動 作 の 指 導	2時間30分
	投 技	3時間
	固 技	1時間30分
	投 の 形	3時間
	練 習 の 仕 方	1時間
	乱 取	30分
	質 疑 応 答	30分
講 習 時 間 合 計		15時間

4. 講 師

講道館指導員

5. 受 講 資 格

講道館入門者であることが望ましいが、必須条件とはしない。

柔道修行者及び教科柔道修行者（教員に限らず、教科柔道に興味のある者であれば資格を有するものとする。）

高校生以下は不可。

6. 受 講 料

5,500円

7. 修 了 証

3日間出席した者には、講道館教科柔道指導者講習会修了証を授与する。

8. 昇 段 試 験

講習最終日に、初段および弐段の昇段試験を行う。昇段を希望する者で、以下の条件に該当する者は、受験することができる。

「初段」……講習会に全日出席し、以下の条件のいずれかを満たすこと。

- (1) 大学を卒業した者で柔道の授業単位を取得していること。

(2) 現在まで、柔道修行を2年以上継続していること。

「弐段」……講道館初段を取得している者で、講習会に全日出席し、初段を取得してから3年以上柔道修行を継続していること。

なお受験者は予め以下の形を習得した上で受講すること。

初段受験希望者……投の形の内、手技・腰技・足技

弐段受験希望者……投の形すべて

※学生の受験は認めない。

9. そ の 他

- (1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。
- (3) 道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

教科柔道指導者講習会 日程

9:00		9:30		12:00		13:30		16:00		
8月23日(金)	受 付	開講式	講義 「講道館柔道」	基本動作の指導法		昼 休	基本動作の指導法		投技 (手技、腰技、足技)	
8月24日(土)		講義 「授業の組み立て方」		投技 (連絡変化)			固技 (抑込技の基本と応じ方 連絡変化、絞技、関節技)		練習の仕方 (打込、約束練習)	
8月25日(日)		講義 「試合と審判法」		投の形			投の形		乱取	質疑応答

Ⅵ. 会 場

講道館

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 電話 03-3811-7152 (総務部)

最寄り駅…… J R 総武線 水道橋駅

東京メトロ丸の内線 (南北線) 後樂園駅

都営地下鉄三田線 (大江戸線) 春日駅

Ⅶ. 開催日程及び申込期限

《開催日程》

《申込期限》

- ・ 講道館柔道夏期講習会第 1 部…………… 7 月 13 日(土)～20 日(土) …………… 7 月 3 日(水)
- ・ 講道館柔道夏期講習会第 2 部…………… 7 月 22 日(月)～26 日(金) …………… 7 月 12 日(金)
- ・ 講道館女子柔道夏期講習会…………… 8 月 5 日(月)～ 7 日(水) …………… 7 月 26 日(金)
- ・ 講道館少年柔道夏期講習会…………… 8 月 5 日(月)～ 7 日(水) …………… 7 月 26 日(金)
- ・ 教科柔道指導者講習会…………… 8 月 23 日(金)～25 日(日) …………… 8 月 13 日(火)

Ⅷ. 申込方法

1. 上記の申込期限までに別紙申込書を講道館総務部 (F A X 03-3811-7151、E-mail : soumu@kodokan.org) まで F A X または E-メールで送信し、受講料を下記口座に振り込んで下さい。また、講道館に宿泊することが確定した方は、受講料と宿泊費の合計金額をお振り込み下さい。

三菱 U F J 銀行 春日町支店 口座番号：普通 0165684

口座名：公益財団法人講道館 申込口 フリガナ：ザイ) コウドウカン モウシコミグチ

※ A T M 及びインターネット振込の場合、口座名はザイ) コウドウカンのみが表示されます。

個人の場合は申込者名義で、団体の場合は申込団体名義でそれぞれ振り込んで下さい。

不明の場合は、経理部 (T E L 03-3818-4179) までお問い合わせ下さい。

2. 直接申し込む場合は、申込期限までに別紙申込書を講道館総務部に提出し、代金を講道館経理部にお支払い下さい。
3. 振込手数料は、申込者負担となります。
4. キャンセルによる返金は、講習会開催前日まで (開催初日が月曜日の場合は、金曜日まで) 受け付けます (返金手数料は申込者負担になります)。開催当日のキャンセルの場合、返金しません。

Ⅸ. 宿泊所について

1. 講道館宿泊施設 (申し込み先着順に受け付けます。ただし、小・中学生は保護者又は引率者がいない場合は宿泊できません。)

○個 室 (シングル、バス・トイレなし) …………… 1 泊 6,600 円

〳 (シングル、バス・トイレ付き) …………… 1 泊 8,800 円

〳 (ツイン、バス・トイレ付き) …………… 1 泊 14,300 円

○大部屋・ソファベッド使用 …………… 1 泊 3,300 円

2. 宿泊施設の利用数には限りがありますので、できるだけ各自で確保して下さい。
3. 宿泊を必要とする方は、総務部宿泊係 (T E L 03-3811-7155) にて電話予約を済ませた後、別紙申込書により上記申込期限までに申し込んで下さい。
4. 宿泊施設のキャンセルには以下のキャンセル料が発生します。

当日 …………… - 100%

前日及び 2 日前 …………… - 50%

3 日前までのキャンセル …………… - 0%

X. 講道館館員証について

柔道夏期講習会の受講者は、道場入場の際に本人確認の為、QRコード付き館員証の提示をお願いします。

QRコード付き館員証をお持ちでない方は、講習会申込書のQRコード付き館員証発給申請欄の「はい」に○をつけて下さい。(なお、QRコード付き館員証の発給を希望する方は、個人用の申込書を御使用下さい)

講習会当日、これまでの館員証をお持ち頂ければ、無料でQRコード付き館員証と交換させていただきます。これまでの館員証をお持ちでない場合は、再発行料（2,200円）が、発生しますので御了承下さい。

令和6年度柔道夏期講習会申込書【個人用】

講道館総務部宛 FAX [03-3811-7151]

E-mail [soumu@kodokan.org]

●受講希望コース及び第1部は出席する形に○をして下さい。

第 1 部	全日 7/13 — 7/20			
	7/13 (投の形)		7/14 (固の形)	
	7/15 (極の形)		7/16 (精力善用国民体育、五の形)	
	7/17 (柔の形)		7/18 (講道館護身術)	
	7/19 (古式の形)		7/20 (演技会)	
第 2 部	(A ・ B ・ C)			
女 子 部	(A ・ B)			
少 年 部	(A ・ B)		教科柔道	(教科)
フリガナ			生年月日 (西暦)	性 別 年 齢
氏 名			年 月 日 (男・女)	才
住 所	〒			
TEL・FAX	TEL : - -		FAX : - -	
E-mail	E-mail :			
(学生の場合) 学 校 名		学年	住所	〒
段 位	段	入門年月日 (西暦)	年 月 日	職業
館員番号				

●講道館宿泊施設 (TEL 03-3811-7155) への宿泊予約済みの方のみご記入下さい。

宿泊希望室に○	宿泊期間
大 部 屋 (1泊 3,300 円)	～ (泊)
シ ン グ ル (1泊 6,600 円)	～ (泊)
特 別 シ ン グ ル (1泊 8,800 円)	～ (泊)
特 別 ツ イ ン (1泊 14,300 円)	～ (泊)
ソファークロケット利用 (1泊 3,300 円)	～ (泊)
合計金額 円也	

●QRコード付き館員証の発給を申請する。 (はい ・ いいえ)

令和6年度柔道夏期講習会申込書【団体用】

講道館総務部宛 FAX [03-3811-7151]

E-mail [soumu@kodokan.org]

●受講希望の講習会をに○で囲んでください。

講習会	第2部 ・ 少年 (※第1部・女子・教科柔道の団体申込はできません)							
フリガナ								
団体名								
住所	〒							
TEL・FAX	TEL : - - FAX : - -							
E-mail	E-mail :							
フリガナ				職業	性別	年齢	段位	入門年月日(西暦)
引率者								
コース	(フリガナ氏名)	学年	性別	年齢	段位	生年月日(年/月/日)	入門年月日(西暦)	館員番号
1	()							
2	()							
3	()							
4	()							
5	()							
6	()							
合計金額								円也

※引率者（1名）は受講料が免除されます。受講者数が多い場合は、コピーしてご活用下さい。

●講道館宿泊施設（TEL 03-3811-7155）への電話予約済みの方のみご記入下さい。

宿泊希望室に○	人数	宿泊期間
大部屋（1泊 3,300円）		～ （泊）
シングル（1泊 6,600円）		～ （泊）
特別シングル（1泊 8,800円）		～ （泊）
特別ツイン（1泊 14,300円）		～ （泊）
ソファークラフト利用（1泊 3,300円）		～ （泊）
合計金額		円也